



2015年9月8日

各 位

会 社 名 株式会社 東芝
東京都港区芝浦1-1-1
代表者名 代表執行役社長 室町 正志
(コード番号: 6502 東、名)
問合せ先 広報・IR室長 長谷川 直人
Tel 03-3457-2100

(訂正)「平成23年3月期 第3四半期決算短信〔米国会計基準〕(連結)」の
一部訂正について

当社は、2011年1月31日に発表した表記開示資料について訂正がありましたのでお知らせいたします。

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、9月7日付「過年度決算の修正、2014年度決算の概要及び第176期有価証券報告書の提出並びに再発防止策の骨子等についてのお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線 を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔米国会計基準〕（連結）

平成23年1月31日

上場会社名 株式会社 東芝 上場取引所 東 大 名
 コード番号 6502 URL <http://www.toshiba.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 佐々木 則夫
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 長谷川 直人 TEL 03-3457-2100
 四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前 四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	4,573,742	5.2	148,153	—	96,312	—	46,803	—
22年3月期第3四半期	4,345,708	—	△22,915	—	△76,165	—	△90,358	—

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	11.05	10.61
22年3月期第3四半期	△22.96	△22.96

(注) 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	5,327,506	987,603	688,047	12.9	162.46
22年3月期	5,463,714	1,034,865	705,930	12.9	166.67

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年3月期	—	2.00	—		
23年3月期(予想)				—	—

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前 当期純利益		当社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当社株主に帰属 する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,600,000	7.5	250,000	248.2	190,000	—	100,000	—	23.61

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 7「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期3Q	4,237,602,026株	22年3月期	4,237,602,026株
② 期末自己株式数	23年3月期3Q	2,450,294株	22年3月期	2,160,986株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期3Q	4,235,355,883株	22年3月期3Q	3,935,602,622株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

期末における配当予想額は、当期の業績、将来の投資計画、財政状態等を見極める必要があり、現時点で未定のため開示しておりません。

配当予想を決定しましたら速やかに開示いたします。

連結業績予想に関する事項につきましては、本日平成23年1月31日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、7ページをご覧ください。

平成21年3月期の四半期別業績につきましては、過年度決算の訂正対象外としているため、作成しておりません。

※ 平成23年3月期第3四半期連結会計期間の連結業績（平成22年10月1日～平成22年12月31日）

連結経営成績（3ヶ月）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		継続事業税引前 四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	<u>1,560,981</u>	<u>2.6</u>	<u>48,727</u>	<u>398.2</u>	<u>30,854</u>	<u>735.5</u>	<u>18,679</u>	—
22年3月期第3四半期	<u>1,520,796</u>	—	<u>9,781</u>	—	<u>3,693</u>	—	<u>△13,582</u>	—

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	<u>4.41</u>	<u>4.24</u>
22年3月期第3四半期	<u>△3.21</u>	<u>△3.21</u>

（注）連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

目 次

1. 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
2. 連結財政状態に関する定性的情報	P. 6
3. 連結業績予想に関する定性的情報	P. 6
4. その他	
(1) 当四半期中における重要な子会社の異動	P. 7
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 7
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更	P. 7
5. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期包括利益計算書	P. 9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 12
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 13
(5) セグメント情報	P. 13
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 16
6. 補足資料	
(1) 決算概要	補足1
(2) 事業セグメント別売上高・営業損益	補足2
(3) 地域別海外売上高	補足3
(4) セグメント別設備投資（発注ベース）	補足3
(5) 減価償却費・研究開発費	補足4
(6) パソコン売上高・営業損益	補足4
(7) 半導体売上高・営業損益・設備投資	補足4
(8) 液晶売上高・営業損益・設備投資	補足4
(9) 電力・産業システム売上高・営業損益	補足5
(10) 医用システム売上高・営業損益	補足5
2010年度第3四半期連結決算概要	補足6

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 2010年度第3四半期累計期間(2010年12月に終了した9か月累計)の状況について

① 第3四半期累計期間(2010年12月に終了した9か月累計)の業績全般の状況

売上高	4兆5,737億円	(+2,280億円)
営業損益	1,482億円	(+1,711億円)
継続事業税引前損益	963億円	(+1,725億円)
当期純損益(※)	468億円	(+1,372億円)

() 内 前年同期比較

(※) 「当社株主に帰属する四半期純損益」を当期純損益として表示しています(以下、同じ)。

第3四半期累計期間(2010年12月に終了した9か月間、以下、当期)の世界経済は、各国における景気刺激策の効果等により緩やかに回復し、特に中国をはじめとするアジア諸国で内需を中心に景気拡大が継続しました。

また、国内経済も海外経済の改善や景気刺激策の効果等により景気は引き続き持ち直しの傾向が続いたものの、当期後半には足踏みの状況もみられました。

こうした状況下、当社グループの売上高は、テレビ等の映像事業、パソコン事業、メモリ等の半導体事業が好調で、前年同期比2,280億円増加し4兆5,737億円になりました。営業損益は、半導体事業、液晶ディスプレイ事業が大幅に改善し、家庭電器部門も好調で、前年同期比1,711億円増加し1,482億円になりました。また、デジタルプロダクツ、電子デバイス、社会インフラ、家庭電器のいずれの部門も黒字になりました。継続事業税引前損益は前年同期比1,725億円改善し963億円になり、当期純損益も1,372億円改善し468億円になりました。

② 当期のセグメント別の状況

セグメント	売上高		営業損益	
デジタルプロダクツ	17,188	(+1,823 : 112%)	223	(+397)
電子デバイス	10,072	(+812 : 109%)	807	(+1,262)
社会インフラ	14,981	(△594 : 96%)	453	(△96)
家庭電器	4,463	(+189 : 104%)	40	(+127)
その他	2,635	(+152 : 106%)	△52	(+2)
セグメント間消去	△3,602		11	
合計	45,737	(+2,280 : 105%)	1,482	(+1,711)

単位：億円、() 内 前年同期比較、△はマイナスを表示(以下、同じ)

<デジタルプロダクツ部門>：増収、改善

テレビ等映像事業が国内におけるエコポイント制度の効果により好調で、パソコン事業も増収となり、記憶装置（ハードディスク装置）事業が減収になったものの、部門全体としては増収になりました。

損益面では、パソコン事業が増収により大幅な増益になり、流通・事務用機器事業も好調で、記憶装置事業が減収の影響等により悪化しましたが、部門全体としては改善になりました。

<電子デバイス部門>：増収、大幅改善（黒字化）

携帯機器向け製品やSSD（NAND型フラッシュメモリを使用した記憶装置）の需要拡大によりメモリ、液晶ディスプレイ事業が好調で、部門全体として増収になりました。

損益面では、メモリが増収、コスト削減等の効果により好調で、液晶ディスプレイ事業等が構造改革の効果等により改善しました。この結果、部門全体の損益は大幅に改善しました。

<社会インフラ部門>：減収、減益

電力・産業システム事業は、2009年度の景気低迷時の受注の減少等の影響を受け、ITソリューション事業も同様の影響を受けた結果、部門全体として減収になりました。

損益面では、ITソリューション事業等が悪化し、部門全体として減益になりましたが、引き続き高い利益水準を維持しました。

<家庭電器部門>：増収、改善（黒字化）

白物家電事業がエコポイント制度の効果継続により好調で、空調事業も猛暑の影響が継続し、部門全体として増収になりました。

損益面では、白物家電事業が増収により改善し、部門全体の損益も改善して黒字化しました。

<その他部門>：増収、改善

(2) 2010年度第3四半期(2010年10月から同年12月まで)の状況について

① 第3四半期(2010年10月から同年12月まで)の業績全般の状況

売上高	<u>1兆5,609億円</u>	<u>(+401億円)</u>
営業損益	<u>488億円</u>	<u>(+390億円)</u>
継続事業税引前損益	<u>308億円</u>	<u>(+271億円)</u>
当期純損益	<u>187億円</u>	<u>(+323億円)</u>

() 内 前年同期比較

第3四半期(2010年10月から同年12月まで。以下、当四半期)の売上高は、前年同期比401億円増加し1兆5,609億円になりました。営業損益は、液晶ディスプレイ事業の黒字化、NAND型フラッシュメモリの需要拡大等により電子デバイス部門が大幅に改善した結果、前年同期比390億円増加し、488億円になりました。

継続事業税引前損益は前年同期比271億円増益で308億円になり、当期純損益も323億円改善し187億円になりました。

② 当四半期のセグメント別の状況

セグメント	売上高		営業損益	
デジタルプロダクツ	<u>6,368</u>	<u>(+438 : 107%)</u>	<u>199</u>	<u>(+177)</u>
電子デバイス	<u>3,166</u>	<u>(+9 : 100%)</u>	<u>171</u>	<u>(+239)</u>
社会インフラ	<u>4,799</u>	<u>(△240 : 95%)</u>	<u>84</u>	<u>(△81)</u>
家庭電器	<u>1,516</u>	<u>(+91 : 106%)</u>	<u>39</u>	<u>(+51)</u>
その他	<u>852</u>	<u>(△28 : 97%)</u>	<u>△7</u>	<u>(△2)</u>
セグメント間消去	<u>△1,092</u>		<u>2</u>	
合計	<u>15,609</u>	<u>(+401 : 103%)</u>	<u>488</u>	<u>(+390)</u>

単位：億円、() 内 前年同期比較

<デジタルプロダクツ部門>：増収、増益

テレビ等映像事業が国内におけるエコポイントの付与率変更前の需要増の効果等により好調で、パソコン事業も増収となり、記憶装置事業が価格低下の影響等により減収になったものの、部門全体としては増収になりました。

損益面では、テレビ等映像事業が好調、パソコン事業が増収及び原材料価格の低減等により増益になり、流通・事務用機器事業も好調で、記憶装置事業が減収の影響等により悪化しましたが、部門全体としては増益になりました。

<電子デバイス部門>：横ばい、大幅改善（黒字化）

携帯機器向け製品やSSDの需要拡大等によりメモリが好調だったものの、システムLSIが減収になり、部門全体として売上は横ばいになりました。

損益面では、液晶ディスプレイ事業が大幅に改善して黒字を確保し、メモリが増収、コスト削減等の効果により好調で、ディスクリートも改善した結果、半導体事業も増益になり、部門全体の損益は大幅に改善しました。

<社会インフラ部門>：減収、減益

電力・産業システム事業は減収になりました。医用システム事業は増収になりましたが、社会システム事業が減収になり、部門全体としての売上高は減収になりました。

損益面では、ITソリューション事業が悪化し、部門全体では減益になりました。

<家庭電器部門>：増収、改善（黒字化）

白物家電事業が好調で、猛暑の影響が継続して空調事業も増収になり、部門全体として増収になりました。

損益面では、空調事業、白物家電事業が増収により改善し、構造改革等の影響もあり、部門全体の損益は改善しました。

<その他部門>：減収、悪化

(注) 四半期連結財務諸表は、米国会計基準に準拠して作成しています。但し、当社グループの営業損益は、売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して算出したものであり、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象となる損益を示しています。事業構造改善費用及び固定資産売却損益等は、当社グループの営業損益には含まれていません。

モバイル放送株、携帯電話事業及び光学ドライブ事業は、Accounting Standards Codification 205-20「財務諸表の表示－非継続事業」に従い、連結損益計算書上非継続事業として取り扱われるため、売上高、営業損益、継続事業税引前損益にはこれらの事業に係る経営成績は含まれていません。当社グループの当期純損益は、継続事業税引前損益にこれらの事業に係る経営成績を加減して算出されています。これに伴い、一部の数値を組み替えて表示しております。

2010年度の組織変更に伴い、セグメント情報における過年度の数値を新組織ベースに組み替えて表示しています。

なお、本決算短信に記載の定性的情報は、特記ない限り前年同期との比較で記載しています。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

- ・総資産は、2010年3月末に比べ1,362億円減少し、5兆3,275億円になりました。
- ・株主資本は、当期純損益が468億円の黒字となったものの、為替の影響等でその他の包括損益累計額が560億円悪化したこと等により、2010年3月末に比べ179億円減少し、6,880億円になりました。
- ・借入金・社債残高は、2009年12月末に比べ2,024億円、2010年3月末に比べ297億円、それぞれ減少し、1兆1,886億円になりました。
- ・この結果、2010年12月末の株主資本比率は12.9%になり、D/Eレシオ（有利子負債/株主資本）は173%になりました。
- ・当期のフリー・キャッシュ・フローは200億円とプラスを確保しましたが、前年同期と比べ792億円減少しました。これは、当期純損益が改善したものの、運転資金が前年同期と比べ増加したこと等により営業キャッシュ・フローが減少したことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期以降景気が足踏み状態にあることに加え、円高の進行、携帯電話事業が富士通株式会社との事業統合により非継続事業となった影響等により、売上高は前回予想値より減収になる見込みです。損益面では、メモリ、液晶ディスプレイ事業、パソコン事業を始めとして、これまでのところ全社業績が前回予想を上回るなど好調に推移しているものの、システムL S Iの事業動向等を勘案し、営業利益については前回予想を変更いたしません。継続事業税引前当期純損益、当期純損益は、営業外損益が前回予想より改善したこと等もあり、増益になる見通しです。このため、当事業年度通期の連結業績予想につきましては、前回予想（2010年5月7日公表）を次のとおり修正いたします。

また、これまでの当事業年度の業績を踏まえて当事業年度通期の業績予想のセグメント別の内訳を次のとおり変更しております。

連結

	売上高	営業損益	継続事業税引前 当期純損益	当社株主に帰属 する当期純損益	基本的 1株当たり 当期純損益
前回発表予想（A）	70,000億円	2,500億円	1,500億円	700億円	16円53銭
今回発表予想（B）	66,000億円	2,500億円	1,900億円	1,000億円	23円61銭
変動幅（B－A）	△4,000億円	0億円	+400億円	+300億円	+7円8銭
増減率	△5.7%	－	+26.7%	+42.9%	－
（ご参考）前期実績	<u>61,377億円</u>	<u>718億円</u>	<u>△143億円</u>	<u>△539億円</u>	<u>△13円47銭</u>

セグメント情報

	売上高		営業損益	
	今回予想	前回予想	今回予想	前回予想
デジタルプロダクツ部門	24,000億円	26,300億円	200億円	300億円
電子デバイス部門	13,700億円	13,800億円	900億円	900億円
社会インフラ部門	23,200億円	25,600億円	1,400億円	1,500億円
家庭電器部門	6,100億円	6,000億円	50億円	30億円
その他	3,600億円	3,700億円	△50億円	△180億円

4. その他

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当社グループは、税金費用について当四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前損益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

* (注意事項)

本決算短信に記載されている事項には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく当社の予測です。実際の業績は、多様なリスクや不確実性により、当社の予測とは大きく異なる可能性があります。また、税制改正大綱に含まれている法人税率変更の影響は織り込んでおりませんので、ご承知おきください。なお、リスクのうち主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

- ・国内外における訴訟その他争訟
- ・国内外の政治・経済の状況、各種規制等
- ・地震、台風等の大規模災害
- ・主要市場における製品需給の急激な変動及び価格競争の激化
- ・生産設備等に対する多額の資本的支出と市場の急激な変動
- ・当社が他社と提携して推進する事業の成否
- ・新規事業、研究開発の成否
- ・金利為替等の金融市場環境の変化

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

比較連結貸借対照表

第3四半期連結会計期間末

(単位：百万円)

摘要	2010年度第3四半期末 (2010年12月31日現在) (A)	2009年度末 (2010年3月31日現在) (B)	(A) - (B)
(資産の部)			
流動資産	<u>2,814,372</u>	<u>2,767,296</u>	<u>47,076</u>
現金及び現金同等物	233,188	267,449	△34,261
受取手形及び売掛金	<u>1,027,901</u>	<u>1,178,075</u>	<u>△150,174</u>
棚卸資産	<u>980,404</u>	<u>791,294</u>	<u>189,110</u>
その他の流動資産	<u>572,879</u>	<u>530,478</u>	<u>42,401</u>
長期受取債権	2,999	3,337	△338
投資等	636,115	619,517	16,598
有形固定資産	<u>881,760</u>	<u>949,572</u>	<u>△67,812</u>
その他の資産	<u>992,260</u>	<u>1,123,992</u>	<u>△131,732</u>
資産計	<u>5,327,506</u>	<u>5,463,714</u>	<u>△136,208</u>
(負債・資本の部)			
流動負債	<u>2,704,918</u>	<u>2,560,429</u>	<u>144,489</u>
短期借入金	<u>399,199</u>	257,364	<u>141,835</u>
支払手形及び買掛金	<u>1,252,636</u>	<u>1,194,193</u>	<u>58,443</u>
その他の流動負債	<u>1,053,083</u>	<u>1,108,872</u>	<u>△55,789</u>
未払退職及び年金費用	696,209	<u>717,746</u>	<u>△21,537</u>
長期借入金及びその他の固定負債	<u>938,776</u>	<u>1,150,674</u>	<u>△211,898</u>
資本	<u>987,603</u>	<u>1,034,865</u>	<u>△47,262</u>
株主資本	<u>688,047</u>	<u>705,930</u>	<u>△17,883</u>
資本金	439,901	439,901	0
資本剰余金	<u>400,879</u>	<u>447,732</u>	<u>△46,853</u>
利益剰余金	<u>363,948</u>	<u>278,846</u>	<u>85,102</u>
その他の包括損益累計額	<u>△515,253</u>	<u>△459,244</u>	<u>△56,009</u>
自己株式	△1,428	△1,305	△123
非支配持分	<u>299,556</u>	<u>328,935</u>	<u>△29,379</u>
負債・資本計	<u>5,327,506</u>	<u>5,463,714</u>	<u>△136,208</u>

その他の包括損益累計額内訳

未実現有価証券評価損益	63,108	73,226	△10,118
外貨換算調整額	<u>△292,055</u>	<u>△231,130</u>	<u>△60,925</u>
年金負債調整額	△286,405	<u>△298,679</u>	<u>12,274</u>
未実現デリバティブ評価損益	99	△2,661	2,760
借入金・社債残高	<u>1,188,618</u>	1,218,302	<u>△29,684</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期包括利益計算書

比較連結損益計算書

1. 第3四半期連結累計期間(12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2010年度9ヶ月通算 (2010年4月1日～ 2010年12月31日) (A)	2009年度9ヶ月通算 (2009年4月1日～ 2009年12月31日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	<u>4,573,742</u>	<u>4,345,708</u>	<u>228,034</u>	105%
売上原価	<u>3,486,119</u>	<u>3,404,334</u>	<u>81,785</u>	<u>102</u>
売上総利益	<u>1,087,623</u>	<u>941,374</u>	<u>146,249</u>	<u>116</u>
%	<u>23.8</u>	<u>21.7</u>	<u>2.1</u>	
販売費及び一般管理費	<u>939,470</u>	<u>964,289</u>	<u>△24,819</u>	<u>97</u>
営業損益	<u>148,153</u>	<u>△22,915</u>	<u>171,068</u>	<u>—</u>
%	<u>3.2</u>	<u>△0.5</u>	<u>3.7</u>	
営業外収益	<u>39,336</u>	<u>32,331</u>	<u>7,005</u>	<u>122</u>
受取利子	<u>2,415</u>	<u>2,167</u>	<u>248</u>	<u>111</u>
受取配当金	3,034	2,807	227	108
雑収入	<u>33,887</u>	<u>27,357</u>	<u>6,530</u>	<u>124</u>
営業外費用	<u>91,177</u>	<u>85,581</u>	<u>5,596</u>	<u>107</u>
支払利子	<u>24,296</u>	<u>25,806</u>	<u>△1,510</u>	94
雑損失	<u>66,881</u>	<u>59,775</u>	<u>7,106</u>	<u>112</u>
営業外損益	<u>△51,841</u>	<u>△53,250</u>	<u>1,409</u>	<u>—</u>
継続事業税引前四半期純損益	<u>96,312</u>	<u>△76,165</u>	<u>172,477</u>	<u>—</u>
%	<u>2.1</u>	<u>△1.8</u>	<u>3.9</u>	
法人税等	<u>35,732</u>	<u>△7,053</u>	<u>28,679</u>	<u>507</u>
非支配持分控除前継続事業四半期純損益	<u>60,580</u>	<u>△83,218</u>	<u>143,798</u>	<u>—</u>
非支配持分控除前非継続事業四半期純損益	<u>△6,712</u>	<u>81</u>	<u>△6,793</u>	<u>—</u>
非支配持分控除前四半期純損益	<u>53,868</u>	<u>△83,137</u>	<u>137,005</u>	<u>—</u>
非支配持分帰属損益(控除)	<u>7,065</u>	<u>7,221</u>	<u>△156</u>	<u>98</u>
当社株主に帰属する四半期純損益	<u>46,803</u>	<u>△90,358</u>	<u>137,161</u>	<u>—</u>
%	<u>1.0</u>	<u>△2.1</u>	<u>3.1</u>	

2. 第3四半期連結会計期間 (12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要	2010年度第3四半期 (2010年10月1日～ 2010年12月31日) (A)	2009年度第3四半期 (2009年10月1日～ 2009年12月31日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	<u>1,560,981</u>	<u>1,520,796</u>	<u>40,185</u>	<u>103%</u>
売上原価	<u>1,192,700</u>	<u>1,186,995</u>	<u>5,705</u>	<u>100</u>
売上総利益	<u>368,281</u>	<u>333,801</u>	<u>34,480</u>	<u>110</u>
%	<u>23.6</u>	<u>21.9</u>	<u>1.7</u>	
販売費及び一般管理費	<u>319,554</u>	<u>324,020</u>	<u>△4,466</u>	<u>99</u>
営業損益	<u>48,727</u>	<u>9,781</u>	<u>38,946</u>	<u>498</u>
%	<u>3.1</u>	<u>0.6</u>	<u>2.5</u>	
営業外収益	<u>14,501</u>	<u>15,590</u>	<u>△1,089</u>	<u>93</u>
受取利子	<u>1,055</u>	<u>821</u>	<u>234</u>	<u>129</u>
受取配当金	941	888	53	106
雑収入	12,505	<u>13,881</u>	<u>△1,376</u>	<u>90</u>
営業外費用	<u>32,374</u>	<u>21,678</u>	<u>10,696</u>	<u>149</u>
支払利子	7,971	<u>8,535</u>	<u>△564</u>	93
雑損失	<u>24,403</u>	<u>13,143</u>	<u>11,260</u>	<u>186</u>
営業外損益	<u>△17,873</u>	<u>△6,088</u>	<u>△11,785</u>	—
継続事業税引前四半期純損益	<u>30,854</u>	<u>3,693</u>	<u>27,161</u>	<u>835</u>
%	<u>2.0</u>	<u>0.2</u>	<u>1.8</u>	
法人税等	<u>9,287</u>	<u>8,564</u>	<u>723</u>	<u>108</u>
非支配持分控除前継続事業四半期純損益	<u>21,567</u>	<u>△4,871</u>	<u>26,438</u>	<u>—</u>
非支配持分控除前非継続事業四半期純損益	<u>△1,073</u>	<u>△2,102</u>	<u>1,029</u>	—
非支配持分控除前四半期純損益	<u>20,494</u>	<u>△6,973</u>	<u>27,467</u>	—
非支配持分帰属損益 (控除)	<u>1,815</u>	<u>6,609</u>	<u>△4,794</u>	<u>27</u>
当社株主に帰属する四半期純損益	<u>18,679</u>	<u>△13,582</u>	<u>32,261</u>	—
%	<u>1.2</u>	<u>△0.9</u>	<u>2.1</u>	

比較連結包括損益計算書

1. 第3四半期連結累計期間 (12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要	2010年度9ヶ月通算 (2010年4月1日～ 2010年12月31日) (A)	2009年度9ヶ月通算 (2009年4月1日～ 2009年12月31日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
非支配持分控除前四半期純損益	53,868	△83,137	113,035	—
その他の包括損益 (税効果控除後)				
未実現有価証券評価損益	△8,892	41,624	△50,516	—
外貨換算調整額	△84,709	△8,624	△76,085	982
年金負債調整額	13,158	14,808	△1,650	89
未実現デリバティブ評価損益	3,373	△2,277	5,650	—
その他の包括損益合計	△77,070	45,531	△122,601	—
非支配持分控除前四半期包括損益	△23,202	△37,606	△9,566	170
非支配持分帰属四半期包括損益 (控除)	△13,996	9,065	△23,061	—
当社株主に帰属する四半期包括損益	△9,206	△46,671	13,495	41

2. 第3四半期連結会計期間 (12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要	2010年度第3四半期 (2010年10月1日～ 2010年12月31日) (A)	2009年度第3四半期 (2009年10月1日～ 2009年12月31日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
非支配持分控除前四半期純損益	20,494	△6,973	19,794	—
その他の包括損益 (税効果控除後)				
未実現有価証券評価損益	9,330	9,801	△471	95
外貨換算調整額	△22,864	17,792	△40,656	—
年金負債調整額	4,359	4,661	△302	94
未実現デリバティブ評価損益	3,139	△3,193	6,332	—
その他の包括損益合計	△6,036	29,061	△35,097	—
非支配持分控除前四半期包括損益	14,458	22,088	△15,303	49
非支配持分帰属四半期包括損益 (控除)	△3,780	9,400	△13,180	—
当社株主に帰属する四半期包括損益	18,238	12,688	△2,123	90

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

比較連結キャッシュ・フロー計算書

第3四半期連結累計期間 (12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要	2010年度9ヶ月通算 (2010年4月1日～ 2010年12月31日) (A)	2009年度9ヶ月通算 (2009年4月1日～ 2009年12月31日) (B)	(A) - (B)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 非支配持分控除前四半期純損益	53,868	△59,167	113,035
減価償却費	182,835	216,839	△34,004
持分法による投資損益 (受取配当金相殺後)	△2,393	△5,529	3,136
受取債権の増減	71,256	△4,611	75,867
棚卸資産の増減	△230,649	△164,698	△65,951
支払債務の増減	133,144	189,143	△55,999
その他	△37,272	114,150	△151,422
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整	116,921	345,294	△228,373
営業活動によるキャッシュ・フロー	170,789	286,127	△115,338
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 固定資産及び投資有価証券の売却収入	25,883	34,175	△8,292
2. 有形固定資産の購入	△153,773	△152,969	△804
3. 無形資産の購入	△22,388	△30,944	8,556
4. 投資有価証券の購入	△5,431	△11,519	6,088
5. 関連会社に対する投資等の増減	△15,871	1,599	△17,470
6. その他	20,823	△27,297	48,120
投資活動によるキャッシュ・フロー	△150,757	△186,955	36,198
I + II フリー・キャッシュ・フロー	20,032	99,172	△79,140
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 長期借入金の借入	155,659	261,540	△105,881
2. 長期借入金の返済	△358,562	△135,223	△223,339
3. 短期借入金の増減	181,528	△553,769	735,297
4. 配当金の支払	△15,317	△1,929	△13,388
5. 株式の発行による収入	—	317,541	△317,541
6. その他	△77	△3,678	3,601
財務活動によるキャッシュ・フロー	△36,769	△115,518	78,749
IV 為替変動の現金及び現金同等物への影響額	△17,524	2,193	△19,717
V 現金及び現金同等物純増減額	△34,261	△14,153	△20,108
VI 現金及び現金同等物期首残高	267,449	343,793	△76,344
VII 現金及び現金同等物期末残高	233,188	329,640	△96,452

(注) 2009年度の数值について、2010年度の表示方法に合わせて一部組み替えて表示しています。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

セグメント情報

(事業の種類別セグメント)

1. 第3四半期連結累計期間 (12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要		2010年度9ヶ月通算(A) (2010年4月1日～ 2010年12月31日) (構成比%)	2009年度9ヶ月通算(B) (2009年4月1日～ 2009年12月31日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	デジタルプロダクツ	<u>1,718,788</u> (35)	<u>1,536,540</u> (33)	<u>182,248</u> (2)	<u>112%</u>
	電子デバイス	1,007,146 (21)	925,935 (20)	81,211 (1)	109
	社会インフラ	<u>1,498,113</u> (30)	<u>1,557,518</u> (33)	<u>△59,405</u> (△3)	96
	家庭電器	446,343 (9)	<u>427,438</u> (9)	<u>18,905</u> (-)	104
	その他	<u>263,488</u> (5)	<u>248,248</u> (5)	<u>15,240</u> (-)	106
	計	<u>4,933,878</u> (100)	<u>4,695,679</u> (100)	<u>238,199</u>	105
	消去	<u>△360,136</u>	△349,971	<u>△10,165</u>	-
連結	<u>4,573,742</u>	<u>4,345,708</u>	<u>228,034</u>	105	
営業損益	デジタルプロダクツ	<u>22,338</u>	<u>△17,344</u>	<u>39,682</u>	二
	電子デバイス	<u>80,723</u>	<u>△45,483</u>	<u>126,206</u>	-
	社会インフラ	<u>45,278</u>	<u>54,899</u>	<u>△9,621</u>	<u>82</u>
	家庭電器	<u>3,991</u>	<u>△8,729</u>	<u>12,720</u>	-
	その他	<u>△5,243</u>	△5,438	<u>195</u>	-
	計	<u>147,087</u>	<u>△22,095</u>	<u>169,182</u>	二
	消去	<u>1,066</u>	<u>△820</u>	<u>1,886</u>	-
連結	<u>148,153</u>	<u>△22,915</u>	<u>171,068</u>	二	

2. 第3四半期連結会計期間 (12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要		2010年度第3四半期(A) (2010年10月1日～ 2010年12月31日) (構成比%)	2009年度第3四半期(B) (2009年10月1日～ 2009年12月31日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	デジタルプロダクツ	636,836 (38)	593,061 (36)	43,775 (2)	107%
	電子デバイス	316,490 (19)	315,609 (19)	881 (-)	100
	社会インフラ	479,877 (29)	503,870 (31)	△23,993 (△2)	95
	家庭電器	151,618 (9)	142,557 (9)	9,061 (-)	106
	その他	85,211 (5)	87,972 (5)	△2,761 (-)	97
	計	1,670,032 (100)	1,643,069 (100)	26,963	102
	消去	△109,051	△122,273	13,222	-
連結	1,560,981	1,520,796	40,185	103	
営業損益	デジタルプロダクツ	19,980	2,273	17,707	879
	電子デバイス	17,124	△6,748	23,872	-
	社会インフラ	8,351	16,430	△8,079	51
	家庭電器	3,898	△1,232	5,130	-
	その他	△740	△563	△177	-
	計	48,613	10,160	38,453	478
	消去	114	△379	493	-
連結	48,727	9,781	38,946	498	

- (注) 1. 各部門の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて表示しています。
2. 営業損益は、売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して算出したものであり、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象となる損益を示しています。事業構造改善費用及び固定資産売却損益等は、当社グループの営業損益には含まれていません。
3. 2010年度の組織変更に伴い、セグメント情報における過年度の数値を新組織ベースに組み替えて表示しています。
4. 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

セグメント情報

(海外売上高)

1. 第3四半期連結累計期間 (12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要	2010年度9ヶ月通算(A) (2010年4月1日～ 2010年12月31日) (構成比%)	2009年度9ヶ月通算(B) (2009年4月1日～ 2009年12月31日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
アジア	<u>858,380</u> (19)	<u>825,573</u> (19)	<u>32,807</u> (-)	<u>104%</u>
北米	<u>860,938</u> (19)	<u>822,888</u> (19)	<u>38,050</u> (-)	105
欧州	<u>645,008</u> (14)	<u>588,407</u> (13)	<u>56,601</u> (1)	110
その他	177,430 (4)	155,522 (4)	21,908 (-)	114
海外売上高	<u>2,541,756</u> (56)	<u>2,392,390</u> (55)	<u>149,366</u> (1)	<u>106</u>
連結売上高	<u>4,573,742</u> (100)	<u>4,345,708</u> (100)	<u>228,034</u>	105

2. 第3四半期連結会計期間 (12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要	2010年度第3四半期(A) (2010年10月1日～ 2010年12月31日) (構成比%)	2009年度第3四半期(B) (2009年10月1日～ 2009年12月31日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
アジア	<u>275,694</u> (17)	<u>291,071</u> (19)	<u>△15,377</u> (△2)	<u>95%</u>
北米	<u>293,213</u> (19)	<u>274,837</u> (18)	<u>18,376</u> (1)	107
欧州	<u>221,447</u> (14)	<u>229,323</u> (15)	<u>△7,876</u> (△1)	97
その他	55,547 (4)	49,512 (4)	6,035 (-)	112
海外売上高	<u>845,901</u> (54)	<u>844,743</u> (56)	<u>1,158</u> (△2)	<u>100</u>
連結売上高	<u>1,560,981</u> (100)	<u>1,520,796</u> (100)	<u>40,185</u>	<u>103</u>

(注) 1. 海外売上高は、顧客の所在地に基づいています。

2. 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、2010年5月7日開催の取締役会において、会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金の処分を行うことを決議しました。

これにより、2010年6月30日をもって当社の連結貸借対照表上、資本剰余金が46,772百万円減少し、利益剰余金が同額増加しました。

*免責条項

この資料には、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。

それらにつきましては、各資料の作成時点においての経営環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しております。従って、実際の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なる結果になりうることをご承知おきください。

2011年 1 月 31 日

2010年度第 3 四半期連結決算 補足資料

1. 決算概要

(単位：億円)

	9ヶ月累計			通期				
	2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度 期初計画	2010年度 今回見直し	
売上高	二	43,457	45,737	63,730	61,377	70,000	66,000	
前年同期比	二	二	105%	88%	96%	114%	108%	
営業損益	二	-229	1,482	-3,092	718	2,500	2,500	
継続事業税引前損益	二	-762	963	-3,361	-143	1,500	1,900	
当社株主に帰属する当期純損益	二	-904	468	-3,989	-539	700	1,000	
1株当たり当社株主に 帰属する当期純損益	基本的	二	-22.96円	11.05円	-123.27円	-13.47円	16.53円	23.61円
	希薄化後	二	-22.96円	10.61円	-123.27円	-13.47円	15.87円	22.67円
為替換算レート	(円/ドル)	104	94	87	101	93	90	86
	(円/ユーロ)	153	133	114	146	131	120	113

(注) 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

2. 事業セグメント別売上高・営業損益

(単位：億円)

		9ヶ月累計			通期			
		2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度 期初計画	2010年度 今回見直し
デジタルプロダクツ	売上高	—	15,365	17,188	23,230	21,037	26,300	24,000
	営業損益	—	-174	223	-668	-248	300	200
	(%)	—	-1.1%	1.3%	-2.9%	-1.2%	1.1%	0.8%
電子デバイス	売上高	—	9,260	10,072	11,251	12,748	13,800	13,700
	営業損益	—	-455	807	-3,209	-251	900	900
	(%)	—	-4.9%	8.0%	-28.5%	-2.0%	6.5%	6.6%
社会インフラ	売上高	—	15,575	14,981	24,072	23,184	25,600	23,200
	営業損益	—	549	453	1,087	1,354	1,500	1,400
	(%)	—	3.5%	3.0%	4.5%	5.8%	5.9%	6.0%
家庭電器	売上高	—	4,274	4,463	6,725	5,817	6,000	6,100
	営業損益	—	-87	40	-276	-51	30	50
	(%)	—	-2.0%	0.9%	-4.1%	-0.9%	0.5%	0.8%
その他	売上高	—	2,483	2,635	3,843	3,455	3,700	3,600
	営業損益	—	-54	-52	-36	-89	-180	-50
	(%)	—	-2.2%	-2.0%	-0.9%	-2.6%	-4.9%	-1.4%
小計	売上高	—	46,957	49,339	69,121	66,241	75,400	70,600
	営業損益	—	-221	1,471	-3,102	715	2,550	2,500
消去	売上高	—	-3,500	-3,602	-5,391	-4,864	-5,400	-4,600
	営業損益	—	-8	11	10	3	-50	0
合計	売上高	—	43,457	45,737	63,730	61,377	70,000	66,000
	営業損益	—	-229	1,482	-3,092	718	2,500	2,500
	(%)	—	-0.5%	3.2%	-4.9%	1.2%	3.6%	3.8%

(注) ・連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

・2010年度の組織変更に伴い、セグメント情報における過年度の数値を新組織ベースに組み替えて表示していません。

3. 地域別海外売上高

(単位: 億円)

	9ヶ月累計			通期	
	2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度
アジア	二	8,256	8,584	10,387	11,446
構成比	二	34%	34%	32%	34%
北米	二	8,229	8,610	10,900	11,361
構成比	二	34%	34%	33%	34%
欧州	二	5,884	6,450	9,247	8,395
構成比	二	25%	25%	28%	25%
その他	二	1,555	1,774	2,317	2,188
構成比	二	7%	7%	7%	7%
合計	二	23,924	25,418	32,851	33,390
海外売上高比率	二	55%	56%	52%	54%

(注) 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

4. セグメント別設備投資 (発注ベース)

(単位: 億円)

	通期			
	2008年度	2009年度	2010年度 期初計画	2010年度 今回見直し
デジタルプロダクツ	370	185	330	250
前年同期比	二	50%	178%	135%
電子デバイス	2,485	856	1,660	1,950
前年同期比	二	34%	194%	228%
社会インフラ	904	820	770	700
前年同期比	二	91%	94%	85%
家庭電器	214	102	150	130
前年同期比	二	48%	147%	127%
その他	252	134	290	170
前年同期比	二	53%	216%	127%
合計	4,225	2,097	3,200	3,200
前年同期比	二	50%	153%	153%

(注) ・設備投資の額には持分法適用会社であるフラッシュパートナーズ(有)及びフラッシュアライアンス(有)等における当社分の設備投資の額が含まれています。

・連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

5. 減価償却費・研究開発費

(単位：億円)

	9ヶ月累計			通期			
	2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度 期初計画	2010年度 今回見直し
減価償却費	二	2,148	1,818	3,473	2,890	2,770	2,550
前年同期比	二	二	85%	二	83%	96%	88%
研究開発費	二	2,351	2,326	3,560	3,107	3,300	3,300
前年同期比	一	二	99%	二	87%	106%	106%

(注) 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

6. パソコン売上高・営業損益

(単位：億円)

	9ヶ月累計			通期			
	2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度 期初計画	2010年度 今回見直し
売上高	二	6,442	7,200	9,693	8,881	10,000	9,300
前年同期比	二	二	112%	二	92%	113%	105%
営業損益	二	-291	170	-235	-392	0	60

7. 半導体売上高・営業損益・設備投資

(単位：億円)

	9ヶ月累計			通期				
	2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度 期初計画	2010年度 今回見直し	
売上高	二	7,759	8,473	10,194	10,744	12,100	11,650	
前年同期比	二	二	109%	二	105%	113%	108%	
売上高内訳	ディスクリート	二	1,416	1,486	1,929	1,969	2,100	2,100
	システムLSI	二	2,581	2,535	4,069	3,487	3,700	3,450
	メモリ	二	3,762	4,452	4,196	5,288	6,300	6,100
営業損益	二	-299	668	-2,813	-23	1,000	800	
設備投資(発注ベース)	一	一	一	2,210	810	1,600	1,600	

(注) 設備投資の額には持分法適用会社であるフラッシュパートナーズ(有)及びフラッシュアライアンス(有)等における当社分の設備投資の額が含まれています。

8. 液晶売上高・営業損益・設備投資

(単位：億円)

	9ヶ月累計			通期			
	2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度 期初計画	2010年度 今回見直し
売上高	二	1,541	1,610	2,553	2,020	1,800	2,100
前年同期比	二	二	104%	二	79%	89%	104%
営業損益	二	-191	73	-362	-361	0	100
設備投資(発注ベース)	一	一	一	230	25	30	330

9. 電力・産業システム売上高・営業損益

(単位：億円)

	9ヶ月累計			通期			
	2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度 期初計画	2010年度 今回見直し
売上高	二	9,121	8,906	13,359	13,032	14,800	13,400
前年同期比	二	二	98%	二	98%	114%	103%
営業損益	－	－	－	634	773	900	820

(注) 上記の数字は、社内カンパニーの「電力システム社（ウェスチングハウス社グループを含む）」と「電力流通・産業システム社」を合算したものです。

10. 医用システム売上高・営業損益

(単位：億円)

	9ヶ月累計			通期			
	2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度 期初計画	2010年度 今回見直し
売上高	二	2,347	2,335	3,692	3,491	3,800	3,450
前年同期比	二	二	99%	二	95%	109%	99%
営業損益	－	－	－	223	203	220	200

(注) 2010年度の組織変更に伴い、セグメント情報における過年度の数値を新組織ベースに組み替えて表示しています。

2011年1月31日

株式会社 東芝

2010年度第3四半期連結決算概要

1. 第3四半期連結累計期間業績 (12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位: 億円)

摘要	2010年度9ヶ月通算 (A)	2009年度9ヶ月通算 (B)	前年同期比較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	45,737	43,457	2,280	105%
営業損益	1,482	△229	1,711	二
継続事業税引前四半期純損益	963	△762	1,725	—
当社株主に帰属する四半期純損益	468	△904	1,372	—
基本的1株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	11円05銭	△22円96銭	34円01銭	—
希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	10円61銭	△22円96銭	33円57銭	—

2. 第3四半期連結会計期間業績 (12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位: 億円)

摘要	2010年度第3四半期 (A)	2009年度第3四半期 (B)	前年同期比較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	15,609	15,208	401	103%
営業損益	488	98	390	498%
継続事業税引前四半期純損益	308	37	271	835%
当社株主に帰属する四半期純損益	187	△136	323	—
基本的1株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	4円41銭	△3円21銭	7円62銭	—
希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	4円24銭	△3円21銭	7円45銭	—

(注) 1. 当社の連結決算は米国会計基準に準拠しています。

2. 連結子会社数は521社となっています。

3. 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(訂正前)



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔米国会計基準〕（連結）

平成23年1月31日

上場会社名 株式会社 東芝 上場取引所 東 大 名
 コード番号 6502 URL <http://www.toshiba.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 佐々木 則夫
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 長谷川 直人 TEL 03-3457-2100
 四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前 四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	4,669,615	4.7	142,270	756.9	87,971	—	40,187	—
22年3月期第3四半期	4,459,972	△8.6	16,603	—	△41,278	—	△68,340	—

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	9.49	9.11
22年3月期第3四半期	△17.36	△17.36

(注) 非継続となった事業について、過年度の数値を一部組み替えて表示しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	5,358,755	1,077,064	775,499	14.5	183.11
22年3月期	5,451,173	1,127,622	797,455	14.6	188.28

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年3月期	—	2.00	—		
23年3月期(予想)				—	—

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前 当期純利益		当社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当社株主に帰属 する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,600,000	4.9	250,000	99.6	190,000	452.1	100,000	—	23.61

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 7「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期3Q	4,237,602,026株	22年3月期	4,237,602,026株
② 期末自己株式数	23年3月期3Q	2,450,294株	22年3月期	2,160,986株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期3Q	4,235,355,883株	22年3月期3Q	3,935,602,622株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

期末における配当予想額は、当期の業績、将来の投資計画、財政状態等を見極める必要があり、現時点で未定のため開示しておりません。

配当予想を決定しましたら速やかに開示いたします。

連結業績予想に関する事項につきましては、本日平成23年1月31日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、7ページをご覧ください。

※ 平成23年3月期第3四半期連結会計期間の連結業績（平成22年10月1日～平成22年12月31日）

連結経営成績（3ヶ月）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		継続事業税引前 四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	<u>1,588,474</u>	<u>1.6</u>	<u>37,457</u>	<u>158.4</u>	<u>19,261</u>	<u>214.0</u>	<u>12,371</u>	—
22年3月期第3四半期	<u>1,563,279</u>	<u>6.8</u>	<u>14,494</u>	—	<u>6,134</u>	—	<u>△10,634</u>	—

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	<u>2.92</u>	<u>2.80</u>
22年3月期第3四半期	<u>△2.51</u>	<u>△2.51</u>

（注）非継続となった事業について、過年度の数値を一部組み替えて表示しています。

目 次

1. 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
2. 連結財政状態に関する定性的情報	P. 6
3. 連結業績予想に関する定性的情報	P. 6
4. その他	
(1) 当四半期中における重要な子会社の異動	P. 7
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 7
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更	P. 7
5. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 8
(2) 四半期連結損益計算書	P. 9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(4) 継続企業的前提に関する注記	P. 12
(5) セグメント情報	P. 12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 15
6. 補足資料	
(1) 決算概要	補足1
(2) 事業セグメント別売上高・営業損益	補足2
(3) 地域別海外売上高	補足3
(4) セグメント別設備投資（発注ベース）	補足3
(5) 減価償却費・研究開発費	補足4
(6) パソコン売上高・営業損益	補足4
(7) 半導体売上高・営業損益・設備投資	補足4
(8) 液晶売上高・営業損益・設備投資	補足4
(9) 電力・産業システム売上高・営業損益	補足5
(10) 医用システム売上高・営業損益	補足5
2010年度第3四半期連結決算概要	補足6

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 2010年度第3四半期累計期間(2010年12月に終了した9か月累計)の状況について

① 第3四半期累計期間(2010年12月に終了した9か月累計)の業績全般の状況

売上高	4兆6,696億円	(+2,096億円)
営業損益	1,423億円	(+1,257億円)
継続事業税引前損益	880億円	(+1,293億円)
当期純損益(※)	402億円	(+1,085億円)

()内 前年同期比較

(※) 「当社株主に帰属する四半期純損益」を当期純損益として表示しています(以下、同じ)。

第3四半期累計期間(2010年12月に終了した9か月間、以下、当期)の世界経済は、各国における景気刺激策の効果等により緩やかに回復し、特に中国をはじめとするアジア諸国で内需を中心に景気拡大が継続しました。

また、国内経済も海外経済の改善や景気刺激策の効果等により景気は引き続き持ち直しの傾向が続いたものの、当期後半には足踏みの状況もみられました。

こうした状況下、当社グループの売上高は、テレビ等の映像事業、パソコン事業、メモリ等の半導体事業が好調で、前年同期比2,096億円増加し4兆6,696億円になりました。営業損益は、半導体事業、液晶ディスプレイ事業が大幅に改善し、家庭電器部門も好調で、前年同期比1,257億円増加し1,423億円になり、第3四半期累計期間として過去最高になりました。また、デジタルプロダクツ、電子デバイス、社会インフラ、家庭電器のいずれの部門も黒字になりました。継続事業税引前損益は前年同期比1,293億円改善し880億円になり、当期純損益も1,085億円改善し402億円になりました。

② 当期のセグメント別の状況

セグメント	売上高		営業損益	
デジタルプロダクツ	18,176	(+1,662 : 110%)	145	(△30)
電子デバイス	10,071	(+812 : 109%)	827	(+1,246)
社会インフラ	14,952	(△617 : 96%)	464	(△95)
家庭電器	4,463	(+188 : 104%)	41	(+128)
その他	2,635	(+152 : 106%)	△65	(△11)
セグメント間消去	△3,601		11	
合計	46,696	(+2,096 : 105%)	1,423	(+1,257)

単位：億円、()内 前年同期比較、△はマイナスを表示(以下、同じ)

<デジタルプロダクツ部門>：増収、減益

テレビ等映像事業が国内におけるエコポイント制度の効果や海外で新興国を中心に伸長したことにより好調で、パソコン事業も国内、海外とも増収となり、記憶装置（ハードディスク装置、光ディスク装置）事業が価格低下の影響等により減収になったものの、部門全体としては増収になりました。

損益面では、テレビ等の映像事業及びパソコン事業が増収及び調達力強化による原価低減等により増益になり、流通・事務用機器事業も好調だったものの、記憶装置事業が減収の影響等により悪化し、部門全体としては減益になりました。

<電子デバイス部門>：増収、大幅改善（黒字化）

携帯機器向け製品やSSD（NAND型フラッシュメモリを使用した記憶装置）の需要拡大によりメモリ、液晶ディスプレイ事業が好調で、部門全体として増収になりました。

損益面では、メモリが増収、コスト削減等の効果により好調で、液晶ディスプレイ事業等が構造改革の効果等により改善しました。この結果、部門全体の損益は大幅に改善しました。

<社会インフラ部門>：減収、減益

電力・産業システム事業は、原子力、交通システムが好調に推移したものの、2009年度の景気低迷時の受注の減少等の影響を受け、ITソリューション事業も同様の影響を受けた結果、部門全体として減収になりました。

損益面では、原子力、交通システムが好調だったものの、ITソリューション事業等が減益で、部門全体として減益になりましたが、引き続き高い利益水準を維持しました。

<家庭電器部門>：増収、改善（黒字化）

白物家電事業がエコポイント制度の効果継続により好調で、空調事業も猛暑の影響が継続し、部門全体として増収になりました。

損益面では、白物家電事業が増収により改善し、構造改革の効果もあり、部門全体の損益も改善して黒字化しました。

<その他部門>：増収、悪化

(2) 2010年度第3四半期(2010年10月から同年12月まで)の状況について

① 第3四半期(2010年10月から同年12月まで)の業績全般の状況

売上高	<u>1兆5,885億円</u>	<u>(+252億円)</u>
営業損益	<u>375億円</u>	<u>(+230億円)</u>
継続事業税引前損益	<u>193億円</u>	<u>(+132億円)</u>
当期純損益	<u>124億円</u>	<u>(+230億円)</u>

() 内 前年同期比較

第3四半期(2010年10月から同年12月まで。以下、当四半期)の売上高は、前年同期比252億円増加し1兆5,885億円になりました。営業損益は、液晶ディスプレイ事業の黒字化、NAND型フラッシュメモリの需要拡大等により電子デバイス部門が大幅に改善した結果、前年同期比230億円増加し、375億円になりました。

継続事業税引前損益は前年同期比132億円増益で193億円になり、当期純損益も230億円改善し124億円になりました。

② 当四半期のセグメント別の状況

セグメント	売上高		営業損益	
デジタルプロダクツ	<u>6,634</u>	<u>(+276 : 104%)</u>	<u>27</u>	<u>(△42)</u>
電子デバイス	<u>3,165</u>	<u>(+9 : 100%)</u>	<u>172</u>	<u>(+238)</u>
社会インフラ	<u>4,808</u>	<u>(△228 : 95%)</u>	<u>142</u>	<u>(△21)</u>
家庭電器	<u>1,516</u>	<u>(+90 : 106%)</u>	<u>39</u>	<u>(+51)</u>
その他	<u>852</u>	<u>(△28 : 97%)</u>	<u>△7</u>	<u>(△1)</u>
セグメント間消去	<u>△1,090</u>		<u>2</u>	
合計	<u>15,885</u>	<u>(+252 : 102%)</u>	<u>375</u>	<u>(+230)</u>

単位：億円、() 内 前年同期比較

<デジタルプロダクツ部門>：増収、減益

テレビ等映像事業が国内におけるエコポイントの付与率変更前の需要増の効果や海外で新興国を中心に伸長したこと等により好調で、パソコン事業も国内、海外とも増収となり、記憶装置事業が価格低下の影響等により減収になったものの、部門全体としては増収になりました。

損益面では、テレビ等映像事業が好調、パソコン事業が増収及び原材料価格の低減等により増益になり、流通・事務用機器事業も好調だったものの、記憶装置事業が減収の影響等により悪化し、部門全体としては減益になりました。

<電子デバイス部門>：横ばい、大幅改善（黒字化）

携帯機器向け製品やSSDの需要拡大等によりメモリが好調だったものの、システムLSIが減収になり、部門全体として売上は横ばいになりました。

損益面では、液晶ディスプレイ事業が大幅に改善して黒字を確保し、メモリが増収、コスト削減等の効果により好調で、ディスクリートも改善した結果、半導体事業も増益になり、部門全体の損益は大幅に改善しました。

<社会インフラ部門>：減収、減益

電力・産業システム事業は、交通システムは好調でしたが、減収になりました。医用システム事業も増収になりましたが、社会システム事業が減収になり、部門全体としての売上高は減収になりました。

損益面では、医用システム事業が増益、交通システムも好調だったものの、ITソリューション事業が減益で、部門全体では減益になりましたが、引き続き高い利益水準を維持しました。

<家庭電器部門>：増収、改善（黒字化）

白物家電事業が好調で、猛暑の影響が継続して空調事業も増収になり、部門全体として増収になりました。

損益面では、空調事業、白物家電事業が増収により改善し、構造改革等の影響もあり、部門全体の損益は改善しました。

<その他部門>：減収、横ばい

(注) 四半期連結財務諸表は、米国会計基準に準拠して作成しています。但し、当社グループの営業損益は、売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して算出したものであり、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象となる損益を示しています。事業構造改善費用及び固定資産売却損益等は、当社グループの営業損益には含まれていません。

モバイル放送株は2009年3月末で事業終息しました。また、当社と富士通株は、2010年6月17日付で携帯電話事業の統合に関して基本合意し、2010年7月29日に最終契約を締結しました。この最終契約に基づき、当社は、2010年10月1日付で携帯電話事業を新会社（富士通東芝モバイルコミュニケーションズ株）に譲渡し、新会社の株式の80.1%を富士通株に譲渡しました。モバイル放送株及び携帯電話事業は、Accounting Standards Codification 205-20「財務諸表の表示－非継続事業」に従い、連結損益計算書上非継続事業として取り扱われるため、売上高、営業損益、継続事業税引前損益にはこれらの事業に係る経営成績は含まれていません。当社グループの当期純損益は、継続事業税引前損益にこれらの事業に係る経営成績を加減して算出されています。これに伴い、過年度の数値も組み替えて表示しています。

2010年度の組織変更に伴い、セグメント情報における過年度の数値を新組織ベースに組み替えて表示しています。

なお、本決算短信に記載の定性的情報は、特記ない限り前年同期との比較で記載しています。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

- ・総資産は、2010年3月末に比べ924億円減少し、5兆3,588億円になりました。
- ・株主資本は、当期純損益が402億円の黒字となったものの、為替の影響等でその他の包括損益累計額が534億円悪化したこと等により、2010年3月末に比べ219億円減少し、7,755億円になりました。
- ・借入金・社債残高は、2009年12月末に比べ2,038億円、2010年3月末に比べ311億円、それぞれ減少し、1兆1,872億円になりました。
- ・この結果、2010年12月末の株主資本比率は14.5%になり、D/Eレシオ（有利子負債/株主資本）は153%になりました。
- ・当期のフリー・キャッシュ・フローは214億円とプラスを確保しましたが、前年同期と比べ755億円減少しました。これは、当期純損益が改善したものの、運転資金が前年同期と比べ増加したこと等により営業キャッシュ・フローが減少したことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期以降景気が足踏み状態にあることに加え、円高の進行、携帯電話事業が富士通株式会社との事業統合により非継続事業となった影響等により、売上高は前回予想値より減収になる見込みです。損益面では、メモリ、液晶ディスプレイ事業、パソコン事業を始めとして、これまでのところ全社業績が前回予想を上回るなど好調に推移しているものの、システムL S Iの事業動向等を勘案し、営業利益については前回予想を変更いたしません。継続事業税引前当期純損益、当期純損益は、営業外損益が前回予想より改善したこと等もあり、増益になる見通しです。このため、当事業年度通期の連結業績予想につきましては、前回予想（2010年5月7日公表）を次のとおり修正いたします。

また、これまでの当事業年度の業績を踏まえて当事業年度通期の業績予想のセグメント別の内訳を次のとおり変更しております。

連結

	売上高	営業損益	継続事業税引前 当期純損益	当社株主に帰属 する当期純損益	基本的 1株当たり 当期純損益
前回発表予想（A）	70,000億円	2,500億円	1,500億円	700億円	16円53銭
今回発表予想（B）	66,000億円	2,500億円	1,900億円	1,000億円	23円61銭
変動幅（B－A）	△4,000億円	0億円	+400億円	+300億円	+7円8銭
増減率	△5.7%	－	+26.7%	+42.9%	－
（ご参考）前期実績	<u>62,912億円</u>	<u>1,252億円</u>	<u>344億円</u>	<u>△197億円</u>	<u>△4円93銭</u>

セグメント情報

	売上高		営業損益	
	今回予想	前回予想	今回予想	前回予想
デジタルプロダクツ部門	24,000億円	26,300億円	200億円	300億円
電子デバイス部門	13,700億円	13,800億円	900億円	900億円
社会インフラ部門	23,200億円	25,600億円	1,400億円	1,500億円
家庭電器部門	6,100億円	6,000億円	50億円	30億円
その他	3,600億円	3,700億円	△50億円	△180億円

4. その他

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当社グループは、税金費用について当四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前損益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

* (注意事項)

本決算短信に記載されている事項には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく当社の予測です。実際の業績は、多様なリスクや不確実性により、当社の予測とは大きく異なる可能性があります。また、税制改正大綱に含まれている法人税率変更の影響は織り込んでおりませんので、ご承知おきください。なお、リスクのうち主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

- ・国内外における訴訟その他争訟
- ・国内外の政治・経済の状況、各種規制等
- ・地震、台風等の大規模災害
- ・主要市場における製品需給の急激な変動及び価格競争の激化
- ・生産設備等に対する多額の資本的支出と市場の急激な変動
- ・当社が他社と提携して推進する事業の成否
- ・新規事業、研究開発の成否
- ・金利為替等の金融市場環境の変化

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

比較連結貸借対照表

第3四半期連結会計期間末

(単位：百万円)

摘要	2010年度第3四半期末 (2010年12月31日現在) (A)	2009年度末 (2010年3月31日現在) (B)	(A) - (B)
(資産の部)			
流動資産	<u>2,804,024</u>	<u>2,761,606</u>	<u>42,418</u>
現金及び現金同等物	233,188	267,449	△34,261
受取手形及び売掛金	<u>1,029,902</u>	<u>1,184,399</u>	<u>△154,497</u>
棚卸資産	<u>992,430</u>	<u>795,601</u>	<u>196,829</u>
その他の流動資産	<u>548,504</u>	<u>514,157</u>	<u>34,347</u>
長期受取債権	2,999	3,337	△338
投資等	636,115	619,517	16,598
有形固定資産	<u>908,022</u>	<u>978,726</u>	<u>△70,704</u>
その他の資産	<u>1,007,595</u>	<u>1,087,987</u>	<u>△80,392</u>
資産計	<u>5,358,755</u>	<u>5,451,173</u>	<u>△92,418</u>
(負債・資本の部)			
流動負債	<u>2,645,807</u>	<u>2,488,445</u>	<u>157,362</u>
短期借入金	<u>397,799</u>	257,364	<u>140,435</u>
支払手形及び買掛金	<u>1,248,154</u>	<u>1,191,885</u>	<u>56,269</u>
その他の流動負債	<u>999,854</u>	<u>1,039,196</u>	<u>△39,342</u>
未払退職及び年金費用	696,209	<u>725,620</u>	<u>△29,411</u>
長期借入金及びその他の固定負債	<u>939,675</u>	<u>1,109,486</u>	<u>△169,811</u>
資本	<u>1,077,064</u>	<u>1,127,622</u>	<u>△50,558</u>
株主資本	<u>775,499</u>	<u>797,455</u>	<u>△21,956</u>
資本金	439,901	439,901	0
資本剰余金	<u>400,880</u>	<u>447,733</u>	<u>△46,853</u>
利益剰余金	<u>453,862</u>	<u>375,376</u>	<u>78,486</u>
その他の包括損益累計額	<u>△517,716</u>	<u>△464,250</u>	<u>△53,466</u>
自己株式	△1,428	△1,305	△123
非支配持分	<u>301,565</u>	<u>330,167</u>	<u>△28,602</u>
負債・資本計	<u>5,358,755</u>	<u>5,451,173</u>	<u>△92,418</u>

その他の包括損益累計額内訳

未実現有価証券評価損益	63,108	73,226	△10,118
外貨換算調整額	<u>△294,518</u>	<u>△231,467</u>	<u>△63,051</u>
年金負債調整額	△286,405	<u>△303,348</u>	<u>16,943</u>
未実現デリバティブ評価損益	99	△2,661	2,760
借入金・社債残高	<u>1,187,218</u>	1,218,302	<u>△31,084</u>

(2) 四半期連結損益計算書

比較連結損益計算書

1. 第3四半期連結累計期間 (12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位：百万円)

摘要	2010年度9ヶ月通算 (2010年4月1日～ 2010年12月31日) (A)	2009年度9ヶ月通算 (2009年4月1日～ 2009年12月31日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	<u>4,669,615</u>	<u>4,459,972</u>	<u>209,643</u>	105%
売上原価	<u>3,575,054</u>	<u>3,470,413</u>	<u>104,641</u>	<u>103</u>
売上総利益	<u>1,094,561</u>	<u>989,559</u>	<u>105,002</u>	<u>111</u>
%	<u>23.4</u>	<u>22.2</u>	<u>1.2</u>	
販売費及び一般管理費	<u>952,291</u>	<u>972,956</u>	<u>△20,665</u>	<u>98</u>
営業損益	<u>142,270</u>	<u>16,603</u>	<u>125,667</u>	<u>857</u>
%	<u>3.0</u>	<u>0.4</u>	<u>2.6</u>	
営業外収益	<u>39,756</u>	<u>45,298</u>	<u>△5,542</u>	<u>88</u>
受取利子	<u>2,814</u>	<u>2,414</u>	<u>400</u>	<u>117</u>
受取配当金	3,034	2,807	227	108
雑収入	<u>33,908</u>	<u>40,077</u>	<u>△6,169</u>	<u>85</u>
営業外費用	<u>94,055</u>	<u>103,179</u>	<u>△9,124</u>	<u>91</u>
支払利子	<u>24,299</u>	<u>25,873</u>	<u>△1,574</u>	94
雑損失	<u>69,756</u>	<u>77,306</u>	<u>△7,550</u>	<u>90</u>
営業外損益	<u>△54,299</u>	<u>△57,881</u>	<u>3,582</u>	—
継続事業税引前四半期純損益	<u>87,971</u>	<u>△41,278</u>	<u>129,249</u>	—
%	<u>1.9</u>	<u>△0.9</u>	<u>2.8</u>	
法人税等	<u>32,637</u>	<u>16,368</u>	<u>16,269</u>	<u>199</u>
非支配持分控除前継続事業四半期純損益	<u>55,334</u>	<u>△57,646</u>	<u>112,980</u>	—
非支配持分控除前非継続事業四半期純損益	<u>△7,552</u>	<u>△3,019</u>	<u>△4,533</u>	—
非支配持分控除前四半期純損益	<u>47,782</u>	<u>△60,665</u>	<u>108,447</u>	—
非支配持分帰属損益 (控除)	<u>7,595</u>	<u>7,675</u>	<u>△80</u>	<u>99</u>
当社株主に帰属する四半期純損益	<u>40,187</u>	<u>△68,340</u>	<u>108,527</u>	—
%	<u>0.9</u>	<u>△1.5</u>	<u>2.4</u>	

2. 第3四半期連結会計期間 (12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要	2010年度第3四半期 (2010年10月1日～ 2010年12月31日) (A)	2009年度第3四半期 (2009年10月1日～ 2009年12月31日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	<u>1,588,474</u>	<u>1,563,279</u>	<u>25,195</u>	<u>102%</u>
売上原価	<u>1,225,042</u>	<u>1,217,085</u>	<u>7,957</u>	<u>101</u>
売上総利益	<u>363,432</u>	<u>346,194</u>	<u>17,238</u>	<u>105</u>
%	<u>22.9</u>	<u>22.1</u>	<u>0.8</u>	
販売費及び一般管理費	<u>325,975</u>	<u>331,700</u>	<u>△5,725</u>	<u>98</u>
営業損益	<u>37,457</u>	<u>14,494</u>	<u>22,963</u>	<u>258</u>
%	<u>2.4</u>	<u>0.9</u>	<u>1.5</u>	
営業外収益	<u>14,616</u>	<u>19,193</u>	<u>△4,577</u>	<u>76</u>
受取利子	<u>1,170</u>	<u>912</u>	<u>258</u>	<u>128</u>
受取配当金	941	888	53	106
雑収入	12,505	<u>17,393</u>	<u>△4,888</u>	<u>72</u>
営業外費用	<u>32,812</u>	<u>27,553</u>	<u>5,259</u>	<u>119</u>
支払利子	7,971	<u>8,538</u>	<u>△567</u>	93
雑損失	<u>24,841</u>	<u>19,015</u>	<u>5,826</u>	<u>131</u>
営業外損益	<u>△18,196</u>	<u>△8,360</u>	<u>△9,836</u>	—
継続事業税引前四半期純損益	<u>19,261</u>	<u>6,134</u>	<u>13,127</u>	<u>314</u>
%	<u>1.2</u>	<u>0.4</u>	<u>0.8</u>	
法人税等	<u>4,878</u>	<u>10,341</u>	<u>△5,463</u>	<u>47</u>
非支配持分控除前継続事業四半期純損益	<u>14,383</u>	<u>△4,207</u>	<u>18,590</u>	<u>—</u>
非支配持分控除前非継続事業四半期純損益	<u>41</u>	<u>△3,292</u>	<u>3,333</u>	—
非支配持分控除前四半期純損益	<u>14,424</u>	<u>△7,499</u>	<u>21,923</u>	—
非支配持分帰属損益 (控除)	<u>2,053</u>	<u>3,135</u>	<u>△1,082</u>	<u>65</u>
当社株主に帰属する四半期純損益	<u>12,371</u>	<u>△10,634</u>	<u>23,005</u>	—
%	<u>0.8</u>	<u>△0.7</u>	<u>1.5</u>	

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

比較連結キャッシュ・フロー計算書

第3四半期連結累計期間(12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2010年度9ヶ月通算 (2010年4月1日～ 2010年12月31日) (A)	2009年度9ヶ月通算 (2009年4月1日～ 2009年12月31日) (B)	(A) - (B)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 非支配持分控除前四半期純損益	47,782	△60,665	108,447
減価償却費	188,917	222,599	△33,682
持分法による投資損益(受取配当金相殺後)	△2,393	△5,529	3,136
受取債権の増減	75,579	△7,468	83,047
棚卸資産の増減	△238,368	△168,335	△70,033
支払債務の増減	130,970	187,817	△56,847
その他	△30,298	115,398	△145,696
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整	124,407	344,482	△220,075
営業活動によるキャッシュ・フロー	172,189	283,817	△111,628
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 固定資産及び投資有価証券の売却収入	25,883	34,175	△8,292
2. 有形固定資産の購入	△153,773	△152,969	△804
3. 無形資産の購入	△22,388	△30,944	8,556
4. 投資有価証券の購入	△5,431	△11,519	6,088
5. 関連会社に対する投資等の増減	△15,871	1,599	△17,470
6. その他	20,823	△27,297	48,120
投資活動によるキャッシュ・フロー	△150,757	△186,955	36,198
I + II フリー・キャッシュ・フロー	21,432	96,862	△75,430
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 長期借入金の借入	155,659	261,540	△105,881
2. 長期借入金の返済	△358,562	△134,184	△224,378
3. 短期借入金の増減	180,128	△553,474	733,602
4. 配当金の支払	△15,317	△1,929	△13,388
5. 株式の発行による収入	—	317,541	△317,541
6. その他	△77	△2,702	2,625
財務活動によるキャッシュ・フロー	△38,169	△113,208	75,039
IV 為替変動の現金及び現金同等物への影響額	△17,524	2,193	△19,717
V 現金及び現金同等物純増減額	△34,261	△14,153	△20,108
VI 現金及び現金同等物期首残高	267,449	343,793	△76,344
VII 現金及び現金同等物期末残高	233,188	329,640	△96,452

(注) 2009年度の数值について、2010年度の表示方法に合わせて一部組み替えて表示しています。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

セグメント情報

(事業の種類別セグメント)

1. 第3四半期連結累計期間 (12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位：百万円)

摘要		2010年度9ヶ月通算(A) (2010年4月1日～ 2010年12月31日) (構成比%)	2009年度9ヶ月通算(B) (2009年4月1日～ 2009年12月31日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	デジタルプロダクツ	<u>1,817,578</u> (36)	<u>1,651,363</u> (35)	<u>166,215</u> (1)	<u>110%</u>
	電子デバイス	1,007,146 (20)	925,935 (19)	81,211 (1)	109
	社会インフラ	<u>1,495,188</u> (30)	<u>1,556,901</u> (32)	<u>△61,713</u> (△2)	96
	家庭電器	446,343 (9)	<u>427,489</u> (9)	<u>18,854</u> (-)	104
	その他	<u>263,481</u> (5)	<u>248,255</u> (5)	<u>15,226</u> (-)	106
	計	<u>5,029,736</u> (100)	<u>4,809,943</u> (100)	<u>219,793</u>	105
	消去	<u>△360,121</u>	△349,971	<u>△10,150</u>	-
連結	<u>4,669,615</u>	<u>4,459,972</u>	<u>209,643</u>	105	
営業損益	デジタルプロダクツ	<u>14,449</u>	<u>17,490</u>	<u>△3,041</u>	<u>83</u>
	電子デバイス	<u>82,740</u>	<u>△41,889</u>	<u>124,629</u>	-
	社会インフラ	<u>46,358</u>	<u>55,945</u>	<u>△9,587</u>	<u>83</u>
	家庭電器	<u>4,141</u>	<u>△8,691</u>	<u>12,832</u>	-
	その他	<u>△6,511</u>	△5,438	<u>△1,073</u>	-
	計	<u>141,177</u>	<u>17,417</u>	<u>123,760</u>	<u>811</u>
	消去	<u>1,093</u>	<u>△814</u>	<u>1,907</u>	-
連結	<u>142,270</u>	<u>16,603</u>	<u>125,667</u>	<u>857</u>	

2. 第3四半期連結会計期間 (12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要		2010年度第3四半期(A) (2010年10月1日～ 2010年12月31日) (構成比%)	2009年度第3四半期(B) (2009年10月1日～ 2009年12月31日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	デジタルプロダクツ	663,404 (39)	635,805 (38)	27,599 (1)	104%
	電子デバイス	316,490 (19)	315,609 (19)	881 (-)	100
	社会インフラ	480,788 (28)	503,575 (30)	△22,787 (△2)	95
	家庭電器	151,618 (9)	142,569 (8)	9,049 (1)	106
	その他	85,211 (5)	87,972 (5)	△2,761 (-)	97
	計	1,697,511 (100)	1,685,530 (100)	11,981	101
	消去	△109,037	△122,251	13,214	-
連結	1,588,474	1,563,279	25,195	102	
営業損益	デジタルプロダクツ	2,637	6,868	△4,231	38
	電子デバイス	17,269	△6,579	23,848	-
	社会インフラ	14,208	16,314	△2,106	87
	家庭電器	3,930	△1,197	5,127	-
	その他	△740	△563	△177	-
	計	37,304	14,843	22,461	251
	消去	153	△349	502	-
連結	37,457	14,494	22,963	258	

- (注) 1. 各部門の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて表示しています。
2. 営業損益は、売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して算出したものであり、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象となる損益を示しています。事業構造改善費用及び固定資産売却損益等は、当社グループの営業損益には含まれていません。
3. 2010年度の組織変更に伴い、セグメント情報における過年度の数値を新組織ベースに組み替えて表示しています。
4. 非継続となった事業について、過年度の数値を一部組み替えて表示しています。

セグメント情報

(海外売上高)

1. 第3四半期連結累計期間 (12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要	2010年度9ヶ月通算(A) (2010年4月1日～ 2010年12月31日) (構成比%)	2009年度9ヶ月通算(B) (2009年4月1日～ 2009年12月31日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
アジア	<u>958,769</u> (21)	<u>941,961</u> (21)	<u>16,808</u> (-)	<u>102%</u>
北米	<u>862,167</u> (18)	<u>820,802</u> (18)	<u>41,365</u> (-)	105
欧州	<u>645,602</u> (14)	<u>589,014</u> (13)	<u>56,588</u> (1)	110
その他	177,430 (4)	155,522 (4)	21,908 (-)	114
海外売上高	<u>2,643,968</u> (57)	<u>2,507,299</u> (56)	<u>136,669</u> (1)	<u>105</u>
連結売上高	<u>4,669,615</u> (100)	<u>4,459,972</u> (100)	<u>209,643</u>	105

2. 第3四半期連結会計期間 (12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要	2010年度第3四半期(A) (2010年10月1日～ 2010年12月31日) (構成比%)	2009年度第3四半期(B) (2009年10月1日～ 2009年12月31日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
アジア	<u>303,261</u> (19)	<u>335,274</u> (21)	<u>△32,013</u> (△2)	<u>90%</u>
北米	<u>294,121</u> (19)	<u>274,346</u> (18)	<u>19,775</u> (1)	107
欧州	<u>220,500</u> (14)	<u>228,407</u> (15)	<u>△7,907</u> (△1)	97
その他	55,547 (3)	49,512 (3)	6,035 (-)	112
海外売上高	<u>873,429</u> (55)	<u>887,539</u> (57)	<u>△14,110</u> (△2)	<u>98</u>
連結売上高	<u>1,588,474</u> (100)	<u>1,563,279</u> (100)	<u>25,195</u>	<u>102</u>

(注) 1. 海外売上高は、顧客の所在地に基づいています。

2. 非継続となった事業について、過年度の数値を一部組み替えて表示しています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、2010年5月7日開催の取締役会において、会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金の処分を行うことを決議しました。

これにより、2010年6月30日をもって当社の連結貸借対照表上、資本剰余金が46,772百万円減少し、利益剰余金が同額増加しました。

*免責条項

この資料には、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。

それらにつきましては、各資料の作成時点においての経営環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しております。従って、実際の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なる結果になりうることをご承知おきください。

2011年1月31日

2010年度第3四半期連結決算 補足資料

1. 決算概要

(単位: 億円)

		9ヶ月累計			通期			
		2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度 期初計画	2010年度 今回見直し
売上高		48,806	44,600	46,696	65,127	62,912	70,000	66,000
	前年同期比	91%	91%	105%	88%	97%	111%	105%
営業損益		-1,580	166	1,423	-2,334	1,252	2,500	2,500
継続事業税引前損益		-1,646	-413	880	-2,615	344	1,500	1,900
当社株主に帰属する当期純損益		-1,596	-683	402	-3,436	-197	700	1,000
1株当たり当社株主に 帰属する当期純損益	基本的	-49.32円	-17.36円	9.49円	-106.18円	-4.93円	16.53円	23.61円
	希薄化後	-49.32円	-17.36円	9.11円	-106.18円	-4.93円	15.87円	22.67円
為替換算レート	(円/ドル)	104	94	87	101	93	90	86
	(円/ユーロ)	153	133	114	146	131	120	113

(注) 非継続となった事業について、過年度の数値を一部組み替えて表示しています。

2. 事業セグメント別売上高・営業損益

(単位：億円)

		9ヶ月累計			通期			
		2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度 期初計画	2010年度 今回見直し
デジタルプロダクツ	売上高	<u>18,385</u>	<u>16,514</u>	<u>18,176</u>	<u>23,114</u>	<u>22,632</u>	26,300	24,000
	営業損益	<u>194</u>	<u>175</u>	<u>145</u>	<u>24</u>	<u>213</u>	300	200
	(%)	<u>1.1%</u>	<u>1.1%</u>	<u>0.8%</u>	<u>0.1%</u>	<u>0.9%</u>	1.1%	0.8%
電子デバイス	売上高	<u>10,430</u>	<u>9,259</u>	<u>10,071</u>	<u>12,764</u>	<u>12,700</u>	13,800	13,700
	営業損益	<u>-1,961</u>	<u>-419</u>	<u>827</u>	<u>-3,200</u>	<u>-204</u>	900	900
	(%)	<u>-18.8%</u>	<u>-4.5%</u>	<u>8.2%</u>	<u>-25.1%</u>	<u>-1.6%</u>	6.5%	6.6%
社会インフラ	売上高	<u>15,941</u>	<u>15,569</u>	<u>14,952</u>	<u>24,053</u>	<u>23,190</u>	25,600	23,200
	営業損益	<u>358</u>	<u>559</u>	<u>464</u>	<u>1,139</u>	<u>1,372</u>	1,500	1,400
	(%)	<u>2.2%</u>	<u>3.6%</u>	<u>3.1%</u>	<u>4.7%</u>	<u>5.9%</u>	5.9%	6.0%
家庭電器	売上高	<u>5,242</u>	<u>4,275</u>	4,463	<u>6,743</u>	<u>5,798</u>	6,000	6,100
	営業損益	<u>-154</u>	-87	<u>41</u>	<u>-271</u>	<u>-54</u>	30	50
	(%)	<u>-2.9%</u>	-2.0%	0.9%	<u>-4.0%</u>	-0.9%	0.5%	0.8%
その他	売上高	<u>3,001</u>	2,483	2,635	3,843	<u>3,456</u>	3,700	3,600
	営業損益	<u>-19</u>	-54	<u>-65</u>	-36	<u>-77</u>	-180	-50
	(%)	<u>-0.6%</u>	-2.2%	<u>-2.5%</u>	-0.9%	<u>-2.2%</u>	-4.9%	-1.4%
小計	売上高	<u>52,999</u>	<u>48,100</u>	<u>50,297</u>	<u>70,517</u>	<u>67,776</u>	75,400	70,600
	営業損益	<u>-1,582</u>	<u>174</u>	<u>1,412</u>	<u>-2,344</u>	<u>1,250</u>	2,550	2,500
消去	売上高	<u>-4,193</u>	-3,500	<u>-3,601</u>	<u>-5,390</u>	-4,864	-5,400	-4,600
	営業損益	<u>2</u>	-8	11	10	<u>2</u>	-50	0
合計	売上高	<u>48,806</u>	<u>44,600</u>	<u>46,696</u>	<u>65,127</u>	<u>62,912</u>	70,000	66,000
	営業損益	<u>-1,580</u>	<u>166</u>	<u>1,423</u>	<u>-2,334</u>	<u>1,252</u>	2,500	2,500
	(%)	<u>-3.2%</u>	<u>0.4%</u>	<u>3.0%</u>	<u>-3.6%</u>	<u>2.0%</u>	3.6%	3.8%

(注) ・非継続となった事業について、過年度の数値を一部組み替えて表示しています。

・2010年度の組織変更に伴い、セグメント情報における過年度の数値を新組織ベースに組み替えて表示していません。

3. 地域別海外売上高

(単位: 億円)

	9ヶ月累計			通期	
	2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度
アジア	<u>9,607</u>	<u>9,420</u>	<u>9,588</u>	<u>11,871</u>	<u>13,051</u>
構成比	<u>36%</u>	<u>38%</u>	<u>36%</u>	<u>35%</u>	<u>37%</u>
北米	<u>8,054</u>	<u>8,208</u>	<u>8,622</u>	<u>10,817</u>	<u>11,350</u>
構成比	<u>30%</u>	<u>33%</u>	<u>33%</u>	<u>31%</u>	<u>33%</u>
欧州	<u>7,256</u>	<u>5,890</u>	<u>6,456</u>	<u>9,185</u>	<u>8,410</u>
構成比	<u>27%</u>	<u>23%</u>	<u>24%</u>	<u>27%</u>	<u>24%</u>
その他	<u>1,760</u>	1,555	1,774	2,317	2,188
構成比	<u>7%</u>	6%	7%	7%	<u>6%</u>
合計	<u>26,677</u>	<u>25,073</u>	<u>26,440</u>	<u>34,190</u>	<u>34,999</u>
海外売上高比率	<u>55%</u>	<u>56%</u>	<u>57%</u>	52%	<u>56%</u>

(注) 非継続となった事業について、過年度の数値を一部組み替えて表示しています。

4. セグメント別設備投資 (発注ベース)

(単位: 億円)

	通期			
	2008年度	2009年度	2010年度 期初計画	2010年度 今回見直し
デジタルプロダクツ	<u>383</u>	<u>187</u>	330	250
前年同期比	<u>83%</u>	<u>49%</u>	<u>176%</u>	<u>134%</u>
電子デバイス	2,485	856	1,660	1,950
前年同期比	<u>57%</u>	34%	194%	228%
社会インフラ	904	820	770	700
前年同期比	<u>104%</u>	91%	94%	85%
家庭電器	214	102	150	130
前年同期比	<u>70%</u>	<u>47%</u>	<u>148%</u>	<u>128%</u>
その他	252	134	290	170
前年同期比	<u>150%</u>	53%	216%	<u>126%</u>
合計	<u>4,238</u>	<u>2,099</u>	3,200	3,200
前年同期比	<u>69%</u>	50%	<u>152%</u>	<u>152%</u>

(注) ・設備投資の額には持分法適用会社であるフラッシュパートナーズ(有)及びフラッシュアライアンス(有)等における当社分の設備投資の額が含まれています。

・非継続となった事業について、過年度の数値を一部組み替えて表示しています。

5. 減価償却費・研究開発費

(単位：億円)

	9ヶ月累計			通期			
	2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度 期初計画	2010年度 今回見直し
減価償却費	2,601	2,210	1,882	3,475	2,970	2,770	2,550
前年同期比	94%	85%	85%	92%	85%	93%	86%
研究開発費	2,675	2,362	2,333	3,575	3,118	3,300	3,300
前年同期比	—	88%	99%	97%	87%	106%	106%

(注) 非継続となった事業について、過年度の数値を一部組み替えて表示しています。

6. パソコン売上高・営業損益

(単位：億円)

	9ヶ月累計			通期			
	2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度 期初計画	2010年度 今回見直し
売上高	7,532	6,442	7,180	9,553	8,890	10,000	9,300
前年同期比	96%	86%	111%	92%	93%	112%	105%
営業損益	242	6	62	145	-88	0	60

7. 半導体売上高・営業損益・設備投資

(単位：億円)

	9ヶ月累計			通期				
	2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度 期初計画	2010年度 今回見直し	
売上高	8,354	7,759	8,473	10,232	10,700	12,100	11,650	
前年同期比	78%	93%	109%	74%	105%	113%	109%	
売上高内訳	ディスクリート	1,650	1,416	1,486	1,936	1,961	2,100	2,100
	システムLSI	3,475	2,581	2,535	4,076	3,464	3,700	3,450
	メモリ	3,229	3,762	4,452	4,220	5,275	6,300	6,100
営業損益	-1,769	-263	688	-2,799	23	1,000	800	
設備投資(発注ベース)	—	—	—	2,210	810	1,600	1,600	

(注) 設備投資の額には持分法適用会社であるフラッシュパートナーズ(有)及びフラッシュアライアンス(有)等における当社分の設備投資の額が含まれています。

8. 液晶売上高・営業損益・設備投資

(単位：億円)

	9ヶ月累計			通期			
	2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度 期初計画	2010年度 今回見直し
売上高	2,098	1,541	1,610	2,557	2,016	1,800	2,100
前年同期比	99%	73%	104%	88%	79%	89%	104%
営業損益	-162	-191	73	-362	-361	0	100
設備投資(発注ベース)	—	—	—	230	25	30	330

9. 電力・産業システム売上高・営業損益

(単位：億円)

	9ヶ月累計			通期			
	2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度 期初計画	2010年度 今回見直し
売上高	<u>9,042</u>	<u>9,114</u>	<u>8,878</u>	<u>13,399</u>	<u>13,036</u>	14,800	13,400
前年同期比	<u>105%</u>	<u>101%</u>	<u>97%</u>	<u>106%</u>	<u>97%</u>	114%	103%
営業損益	—	—	—	<u>676</u>	<u>779</u>	900	820

(注) 上記の数字は、社内カンパニーの「電力システム社（ウェスチングハウス社グループを含む）」と「電力流通・産業システム社」を合算したものです。

10. 医用システム売上高・営業損益

(単位：億円)

	9ヶ月累計			通期			
	2008年度	2009年度	2010年度	2008年度	2009年度	2010年度 期初計画	2010年度 今回見直し
売上高	<u>2,602</u>	2,347	2,335	<u>3,693</u>	<u>3,493</u>	3,800	3,450
前年同期比	<u>96%</u>	<u>90%</u>	99%	<u>92%</u>	95%	109%	99%
営業損益	—	—	—	<u>245</u>	<u>213</u>	220	200

(注) 2010年度の組織変更に伴い、セグメント情報における過年度の数値を新組織ベースに組み替えて表示しています。

2011年1月31日

株式会社 東芝

2010年度第3四半期連結決算概要

1. 第3四半期連結累計期間業績 (12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位: 億円)

摘要	2010年度9ヶ月通算 (A)	2009年度9ヶ月通算 (B)	前年同期比較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	46,696	44,600	2,096	105%
営業損益	1,423	166	1,257	857%
継続事業税引前四半期純損益	880	△413	1,293	—
当社株主に帰属する四半期純損益	402	△683	1,085	—
基本的1株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	9円49銭	△17円36銭	26円85銭	—
希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	9円11銭	△17円36銭	26円47銭	—

2. 第3四半期連結会計期間業績 (12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位: 億円)

摘要	2010年度第3四半期 (A)	2009年度第3四半期 (B)	前年同期比較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	15,885	15,633	252	102%
営業損益	375	145	230	258%
継続事業税引前四半期純損益	193	61	132	314%
当社株主に帰属する四半期純損益	124	△106	230	—
基本的1株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	2円92銭	△2円51銭	5円43銭	—
希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	2円80銭	△2円51銭	5円31銭	—

(注) 1. 当社の連結決算は米国会計基準に準拠しています。

2. 連結子会社数は521社となっています。

3. 非継続となった事業について、過年度の数値を一部組み替えて表示しています。